

合気道

守央書

Vol. 33



令和8年 新年あけましておめでとうございます。

全日本合気道連盟広報 JAPAN AIKIDO FEDERATION (JAF)

- ◆発行日：令和8年1月10日(土)
- ◆発行行：全日本合気道連盟
〒162-0056
東京都新宿区若松町17番18号
(公財)合気会内
TEL 03-6457-3315
- ◆発行人：宮本鶴蔵
- ◆編集責任者：山本高英
- ◆編集協力者：尾崎 响



- 2P (公財)合気会 令和8年 年間スケジュール
全日本合気道連盟 令和8年 年間スケジュール
理事長 新年の御挨拶
- 3P 植芝守央合気道道主 旭日小綬章受章祝賀会
- 4P 第13回全国合気道指導者研修会
- 5P 連盟各団体 今年の抱負
- 9P 東京都合気道連盟創立40周年記念演武大会
- 10P 北海道合気道連盟秋季講習会
- 10P 連盟役員 年男・年女 今年の抱負

令和8年 年間スケジュール (公財)合気会	期 日	行 事 内 容	場 所
	1月10日(土)	全国道場・団体連絡会議 全日本連盟(JAF)理事会	合気道本部道場
	1月10日(土)	新年賀詞交換会	京王プラザホテル
	1月11日(日)	本部道場鏡開き式	合気道本部道場
	4月25日(土)	開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会	合気道本部道場
	4月29日(水・昭和の日)	合気神社例大祭	合気神社
	5月23日(土)	第63回全日本合気道演武大会	日本武道館
	7月19日(日)	令和8年度全日本少年少女合気道錬成大会	日本武道館
	8月 7日(金)	第23回全国高等学校合気道演武大会	東京武道館
	11月 6日(金)~11月8日(日)	第14回全国合気道指導者研修会	日本武道館研修センター
11月28日(土)	第65回全国学生合気道演武大会	日本武道館	

令和8年 年間スケジュール 全日本合気道連盟(JAF)	期 日	行 事 内 容	場 所
	1月10日(土)	全国道場・団体連絡会議	合気道本部道場
	1月10日(土)	全日本合気道連盟理事会	合気道本部道場
	1月11日(日)	本部道場鏡開き式	合気道本部道場
	3月28日(土)	広島県合気道連盟40周年記念祝賀会	ホテルグランヴィア広島
	3月29日(日)	第22回全日本合気道連盟特別講習会	広島県立総合体育館武道場
	5月22日(金)	全日本合気道連盟理事会・評議員会	日本教育会館
	5月22日(金)	全日本合気道連盟創立50周年記念祝賀会	日本教育会館
	5月23日(土)	第63回全日本合気道演武大会	日本武道館
	11月予定	京都府合気道連盟創設15周年記念大会	場所未定

新年の御挨拶



全日本合気道連盟(JAF)
理事長 宮本 鶴蔵

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新年を清々しい気持ちでお迎えの事と、お慶び申し上げます。お陰様を持ちまして、全日本合気道連盟(JAF)は大過なく新年を迎えることができました。日頃より合気道道主植芝守央先生にはご指導賜り、厚く御礼申し上げます。また、(公財)合気会本部道場長植芝充央先生、(公財)合気会の役員の皆様、師範の皆様へ重ねて厚く御礼申し上げます。

都道府県合気道連盟の皆様におかれましても、日頃より連盟の活動にご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、昨年は、四月二十九日に令和七年度春の叙勲が発表され、道主植芝守央先生が旭日小綬章を受章されました。

開祖植芝盛平翁、二代道主植芝吉祥丸先生に続き、三代にわたっての褒章と叙勲の受章は類例がなく、我々合気道を修行する者にとつて大変名誉なことであります。この喜びと感動の中、合気会では国内外で多くの演武会、講習会が開催されました。当連盟におきましても例年通り、昨年同様第六十二回全日本合気道演武大会をはじめ、各地域団体の行事等に、共催、協力、後援という形で支援をさせていただきました。

本年も同様、合気会主催の全日本合気道演武大会他、各地域連盟の行事(演武大会、講習会)等に連携し、共催、協力、後援という形で支援させていただきます。直近の催しといたしましては、令和八年三月二十九日(日)に広島市において、令和七年度の当連盟の特別講習会を広島県合気道連盟との共同主催により、(公財)合気会本部道場長植芝充央先生を特別講師としてお招きし開催いたします。さて、本年は全日本合気道連盟創立五十周年を迎えます。

道主植芝先生ご指導のもと、本連盟を五十年築き、導いてこられた諸先生、諸先輩の方々へ、この場をお借りし敬意と感謝を申し上げます。

令和八年五月二十二日(金)に全日本合気道連盟創立五十周年記念祝賀会を日本教育会館(東京)にて開催、および記念誌の発行を予定しております。活動といたしまして、道主のお言葉の「日々の稽古を通じて、横のつながりを作り」、社会に貢献することを念頭におきながら、合気会傘下の連盟として公益活動、普及振興に努めて参る所存です。

会員の皆様方、評議員、理事、常任理事の皆様方のご理解とご協力のほど、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

植芝守央合気道道主 旭日小綬章受章祝賀会



植芝守央合気道道主
旭日小綬章受章祝賀会
は十一月九日、十三時か
ら京王プラザホテルコン
コードボールルームで開
催され、国内外から約
一二〇〇名もの関係者
が一堂に会し盛大に式
典が執り行われた。

祝賀会は祝賀会発
起人代表として、林典夫
(公財)合気会常務理
事の開会の辞で幕を開
けた。

山谷えり子元国務
大臣・参議院議員(公
財)日本武道館常任理
事(公財)合気会理事が
来賓を代表して祝辞を
述べた後に、河合純一ス
ポーツ庁長官から寄せ
られたメッセージが司会
から読み上げられた。

来賓の紹介に移り、西
園寺昌美白光真宏会会

長(公財)五井平和財団会長、西園寺裕
夫(公財)五井平和財団理事長、九鬼家隆
熊野本宮大社宮司、真砂充敏田辺市長、
佐々木修一遠軽町長、山崎善也綾部市長、
吉住健一新宿区長、山口伸樹笠間市長が
登壇して紹介された。

続いて門弟一同を代表して、祝賀会発
起人の尾崎响全日本合気道連盟相談役か
ら記念品が、道主(ご令孫の植芝紘史さん、
植芝智央さん)から花束が贈呈された。

その後、道主から出席者に対して謝辞が
述べられた。道主は、「開祖植芝盛平翁、吉
祥丸二代道主、私と三代にわたつての褒章
と勲章の受章の栄に浴しましたことに感
激しております。私個人というよりも、合
気道が社会に認めていただけた証として、
現在合気道を修業して下さっている多く
の方々、合気道を深くご理解くださっている
方々を代表して賜ったと思っております。

合気道は開祖植芝盛平翁が『真の武道
はいたずらに力に頼つて他人と強弱を競
うものではなく、自己の人格の完成を願つ
ての求道である』と説き、その体現を目指
す道として完成させたものです。現在、開
祖の創始した合気道は世界約一四〇の国
と地域にその輪を広げております。開祖が
『合気道が日本と世界をつなぐ銀の架け
橋となる』と仰つていたことがまさに現実
となつておりますが、今後、開祖が願われ
た銀の架け橋をより長く・強く伸ばして
いかなければならないと思っております。

合気道の理念・技法、すなわち植芝盛平
翁の創始された合気道は何の変わりもな
く、変えてはならないものです。合気道に携

わつてくださるすべての方々のそれぞれのお
力添えが合気道という木の栄養となり、枝
葉を大きく伸ばしてくださっております。
この枝葉がより一層茂るように、合気道の
理念をより良い形で正しく次世代へ継承し
て行くことが私の責務と思っております。

このたびの叙勲をこれまでの労いとは思
わず激励と思ひ、終生歩みを止めることな
く合気道に邁進する所存です。本日は本
当にありがとうございます」と述べられ、
会場は盛大な祝福の拍手で包まれた。

九鬼家隆熊野本宮大社宮司による「弥栄
(いやさか)」の発声で乾杯が行われ、会場
は一気に華やきを増した。

祝宴中、道主(ご夫妻は出席者に感謝の言
葉をかけながら会場内を巡り、会場の至る
所で道主(ご夫妻を囲んでの記念撮影が行
われ、会場内に笑顔が絶え間なく広がった。

式典の最後に祝賀会実行委員長の植芝
充央(公財)合気会専務理事・合気道本
部道場長が「このように多くの皆様と共に
道主のご受章をお祝いできることを心よ
りうれしく思い、また誇りに思っております。
道主がこの栄えある賞を賜られました
のは、ご自身の長年にわたる弛まぬ努力の
賜物であり、同時に、全国各地、そして世
界各国で日々稽古に励んでいる皆様のご精
進があつてのことと考えております。これ
からも道主のもと、合気道の精神を大切
にしながら、日々の稽古に励んでまいりま
しょう」と閉会の辞を述べた。

道主(ご夫妻が退場される際には、出席
者一同が惜しめない拍手で見送り、盛会の
うちに祝賀会は幕を閉じた。

第13回 全国合気道指導者研修会



第十三回全国合気道指導者研修会は十月三十一日から十一月二日まで日本武道館研修センター（千葉県勝浦市）にて開催された。（主催（公財）日本武道館、（公財）合気会）本研修会は学校教育における合気道の指導法に関する実技と講義を行い、学校における合気道の指導の充実に資することを趣旨に行われた。

講師は植芝充央合気道本部道場長、前川直也国際武道大学教授、園部豊帝京平成大学教授、佐藤貴東京都立農産高等学校保健体育科教諭、尾崎响全日本合気道連盟相談役、林典夫（公財）合気会常務理事、日野皓正本部道場指導部師範、梅津翔同師範、桑原将太同指導員、中村仁美同指導員を迎え、保健体育科教員・学校関係者十名、全国の都道府県より連盟関係者四十二名、学生四名が参集した。

初日の開講式では主催者として植芝充央本部道場長が「本講習会は今回で十三回を迎え、年々その意義が高まっています。学校教員十名と連盟から四十二名の方にご参加いただき、合気道への理解を一層深め、学校や地域と連携した活動にお役立ただけければと思います。」と挨拶。続いて端春彦（公財）日本武道館振興部副参事兼振興課長より「学校教育の現場においては、生徒が楽しく、そして安全・安心に学べる授業づくりを進めていただきたいと思っております。今回の研修会で学ばれたことを、ぜひ地元にお持ち帰りいただき、地域での指導や教育活動の中で広めていただければ幸いです。」と挨拶があった。

研修会は植芝道場長による講義・稽古が始まった。合気道の歴史、稽古方法、技法の説明があり、実際に稽古を行い、どのように稽古が展開されているか示された。

続いて、前川直也国際武道大学教授による「指導者が注意しておきたいこと」の講義が行われた。講義では、実際の教育現場を想定し、生徒からこのような言葉をかけられた場合、どのように対応するかといった具体的な場面をもとに、ハラスメントへの理解や生徒との望ましい関わり方について、個人ワークやグループワークを交えながら進められた。

研修二日目は、桑原指導員による中学校合気道指導法①、梅津師範による中学校合気道指導法②が行われ、保健体育科教員と学校関係者を対象に中学校武道授業に即した各技の指導法が行われた。また、都道府県連盟関係者は尾崎相談役

の司会進行による全国指導者研修①が行われ、都道府県連盟の代表者により「学校要請に応える部活動の地域移行について」をテーマにグループでの意見交換と発表が行われた。午後は、園部豊准教授による「主体的な学びを促すアプローチ」の講義が行われた。講義では、モチベーションの理論やコミュニケーションスキルを基に、学習者の主体的な学びを促す方法について、多くのグループワークを通じて実践的に行われた。

続いて、中学校合気道指導法③では、指導法①②の内容を基に模擬授業が行われた。模擬授業は三種の形態で行われ、体育教員による授業を都立農産高等学校佐藤貴保健体育科教諭他、合気道未経験で今回の研修会に初めて参加された教員二名、外部指導者による授業を梅津師範、ティームティーチングによる授業を初参加の教員・中村指導員が担当し、各担当者はそれぞれの授業の展開の仕方を提示した。なお、実技①②③では令和元年十月に合気会から発行された合気道指導の手引第三版をもとに行われた。

二日目は、林常務理事の司会進行のもと、全国指導者研修②「学校授業の事例報告」が行われた。

実際に授業を実施した学校の先生方から、授業を始めた経緯や授業内容、生徒の反応などについて、詳細な報告があった。

閉講式では主催者を代表して端春彦振興部副参事兼振興課長と林常務理事より挨拶あり、受講者代表に終了証が渡され三日間の研修会が閉会した。



山形県合気道連盟 会長 土田 稔
 本年も恒例の山形県合気道連盟の各事業を、県内の各道場・団体と連携しながら実施してまいります。



秋田県合気道連盟 会長 北嶋 貞好
 県内の各道場・団体の交流、研鑽を、全県の寒稽古、武道まつり各講習会、演武大会を通じて図ります。
 人生の羅針盤ともなりうる合気道人口の普及に、意見を出し合い企画・推進してまいります。



宮城県合気道連盟 会長 白川 勝敏
 合気道普及発展のため東北の地仙台から各都道府県の合気道連盟と連絡を取り、積極的に交流を図り全日本合気道連盟のさらなる発展に務めてまいります。



岩手県合気道連盟 会長 日高 浩
 昨年は、本連盟創立五十周年記念事業の一環として、学校武道の具現化をめざした演武会や講習会を盛大に実施することができました。
 本年は、創立五十周年記念誌の完成に向けて、努力するとともに、一層、斯道の普及発展に努めて参る所存であります。



青森県合気道連盟 会長 米谷 恵司
 青森県合気道連盟会長として、来年も安全で充実した稽古環境づくりに努め、青少年育成と地域への普及活動を一層推進してまいります。伝統を尊びつつ新たな挑戦にも取り組み、合気道の魅力を広く伝える一年といたします。



北海道合気道連盟 理事長 佐藤 圭史
 本連盟では、昨年度、高校生対象の強化練習会を初めて実施いたしました。小中学生対象の強化練習会、一般対象の春期・秋期講習会と合わせて、大学生を除く各年齢層に対応した年次行事（大学生は学生連盟が実施を順調に運営しています。これら活動を地道に続け「道」を作るべく邁進して参ります。



千葉県合気道連盟 会長 高橋 嗣慶
 昨年は地域社会指導者研修会等計画通りの行事を遂行出来ましたが、本年計画した行事も、会場の都合により変則的になると思われ、計画した行事の完遂を切望します。また、先達者より継承した合気道の心技等の全てを次世代にしっかりと継承致して、県連の普及発展に努めて参ります。



埼玉県合気道連盟 理事長 吾妻 正義
 昨年は、道場長をお招きしての「合同講習会」をはじめ、大澤師範をお迎えしての「地域社会研修会」など、主要な行事を盛況裡に終えることができました。
 本年も傘下道場間の親睦を深めつつ、地域行事にも積極的に参加し、合気道の更なる普及発展に邁進して参りたいと存じます。



群馬県合気道連盟 会長 湯浅 康平
 連盟主催の行事、加盟団体主催の演武大会等、コロナ禍以前と同様に活発に開催出来るようになり、また会員数も徐々に増加傾向になって来ているように感じられます。
 今年も合気道の普及発展と加盟団体の親睦を深めて参りたいと思っております。



栃木県合気道連盟 会長 阿部 寿一
 栃木県合気道連盟では毎年、県連合気道講習会と栃木県地域社会合気道指導者講習会を連盟主体で開催し、連盟全体の交流が深まっています。
 初心者育成と加盟団体と交流を図り、栃木県の合気道の活性化に努力していきます。



茨城県合気道連盟 理事長 飯島 悦男
 当連盟では、合気神社大祭前の清掃作業が県演武大会と並ぶ行事の一つになっております。合気道の精神を尊び、その道の修行に励み、合気道の普及発展と加盟団体の親睦を深めてまいります。



福島県合気道連盟 会長 清野 和浩
 令和八年、福島県にて第三十回全東北合気道演武大会を開催いたします。スローガン「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」の通り、実り多き大会とすべく関係者一同、準備に邁進する所存です。
 懇切なるおもてなしをもつて、多くの方のお越しを心よりお待ちしております。



東京都合気道連盟 理事長 井阪 有一
 東京都合気道連盟も四十周年を迎え、新体制でスタートをいたしました。今年も皆様とともに合気道に精進して参る所存です。よろしくお願いたします。



神奈川県合気道連盟 理事長 今崎 正敏
 昨年に引き続き、本年も講習会や演武会、広域合同稽古などを通じて神奈川県内の合気道普及発展に努めてまいります。本年もどうぞ宜しくお願致します。



山梨県合気道連盟 理事長 若尾 重廣
 新年おめでとうございます。コロナ禍が明けて二年、連盟加盟団体も着実に増加しています。連盟行事への参加者数も増え、活動内容も徐々に充実しています。本年も山梨県内の合気道の普及、発展に取り組みとともに稽古者の交流の輪を広げたいと思います。



長野県合気道連盟 会長 萩原 清
 本部師範による講習会を開催し、県内の合気道技術水準の向上を図ると共に加盟団体間の親睦を深めて行きつつ、県内の未加盟の合気道団体に呼びかけし、さらに連盟の輪を広げて行きたいと考えています。



新潟県合気道連盟 会長 福島 實
 先般、連盟設立三十五周年記念事業を開催し、新潟県合気道の五年後のあるべき姿(目標)とその対策について会員間で共有しました。それらに基づき、積極的な対外交流によるレベル向上、並びに道場間相互交流による道場個々の活動活性化と会員拡大をすすめて参ります。



富山県合気道連盟 理事長 島 恵司
 昨年に続き、富山県地域社会合気道指導者研修会の開催を柱として団体間の親睦と中学校の武道必修化や部活動の地域移行に対応できるように、本部道場から講師をお迎えして合気道の基本的な技術の習得と将来に向けての合気道に関する情報収集に努めて参ります。



石川県合気道連盟 理事長 小林 次郎
 新体制のもと、年二回理事会を開催し、各道場の活動状況及び今後の行事予定を確認、会議終了後に合同稽古を実施し各道場との親睦を図っています。今後も連盟団体と連携し、「道友の和」を広め、合気道の普及及び発展に努めて参ります。



福井県合気道連盟 理事長 野村 直美
 昨年は諸事情で開催できなかった本部師範による講習会を開催したい。加盟団体の少ない連盟なので、今年も風通し良く、お互い良い刺激を受けながら県内での合気道の普及に尽力したい。



岐阜県合気道連盟 理事長 林 恵司
 謹んで新年のご祝辞を申し上げます。本年は、当連盟の定例行事を通して道友間の交流を図り、技量の向上に努めてまいります。また岐阜県スポーツ協会の行事にも積極的に参加・協力し、合気道の普及・発展に努めてまいります。



静岡県合気道連盟 理事長 石原 克博
 静岡県合気道連盟は、平成二十二年発足から昨年十五周年を迎えました。今まで以上に横の繋がりを大切にすべく『静岡県合気道連盟主催 合気道演武大会(仮称)』を実施していきます。また、合気道を次世代へ継承するために、若手の意欲を尊重した雰囲気づくりをしていきたいと考えています。



愛知県合気道連盟 会長 鷹羽 保夫
 令和八年は丙午。情熱と行動力、燃えさかるエネルギーで合気道の切り開いていきましょう。新年を迎え、今一度初心に帰り、役員会員一同、謙虚な気持ち忘れず、本年も、世界人類和合を願うこの素晴らしい武道「合気道」を一人でも多くの方々に広めていきたいと思ひます。



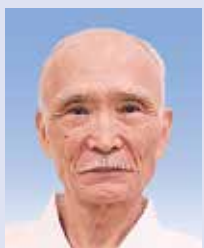
三重県合気道連盟 会長 米川 憲久
 三重県合気道連盟は、巳年から午年に向け先輩諸氏が進めて来られた思いを旨とし、合気道の探求に努め、地域社会が求めるニーズに応え、連盟設立二十周年に向け目標を定め、加盟団体が「丸」となって準備を進めて参ります。



和歌山県合気道連盟 理事長 冷水 照夫
 謹んで新年のご挨拶を申し上げます。四月十八日野本官大社道場長習会、国際奉納演武、七月二十四日間々神社海納演武、九月二十六日二十七日和歌山県(和歌山市)地域社会指導者研修会、十月十七日十八日道主特別講習会、植芝盛平翁の故郷を訪ねて開催予定。合気道の普及発展に努めてまいります。



奈良県合気道連盟 会長 藪内 壽啓
 奈良県合気道連盟は、年二回の講習会を通じて会員相互の親睦と技術向上に努めております。昨年より武道団体と協力し合同演武会を開催し、合気道の普及にも取り組んでいます。本年もさらなる発展を目指して活動してまいります。



合気道兵庫県連盟 会長 山田 芳朗
 毎年、継続開催している地域社会指導者研修会、少年少女錬成大会、県民大会への参加者の増加を図り、全日本合気道演武大会と兵庫武道祭にも多くの会員と参加して、合気道の普及・発展に努めるとともに、加盟団体の交流と親睦を深めていきます。



大阪府合気道連盟 会長 木村 一郎
 二〇二五年五月より新体制となり加盟団体のさらなる親睦を深め、連盟活動を通して合気道の普及と発展に努めたいと思います。



京都府合気道連盟 理事長 越智 泰造
 昨年は祥平塾より普沼守人師範をお迎えして講習会を開催することができました。また今年は京都府合気道連盟として周年行事を控えております。今年も日々の稽古を通して健やかな体と心を養いつつ、京都府における若い世代への合気道の普及と発展に尽力してまいります。



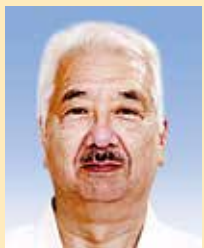
滋賀県合気道連盟 理事長 清水 正男
 昨年、新たに一団体が連盟に加わり加盟団体は十団体になりました。滋賀県立武道館主催合気道教室への講師派遣は軌道に乗り、毎回十名を超える出席で賑わっています。中学校の正課への合気道講師の派遣事業なども含め、連盟の活動を通して滋賀県内の合気道普及に尽力してまいります。



徳島県合気道連盟 名誉会長 工藤 泰助
 道統に繋がり、会員一同、心一つに互いに切磋琢磨、自己啓発に努め、人づくり国づくりをモットーに地域社会に貢献することを旨とす。この道の普及発展のため日々邁進努力いたします。



山口県合気道連盟 会長 中村 克也
 本年六月県連盟演武大会、指導者講習会、各市武道祭、市民啓蒙行事、傘下道場交流会等を通じ、少子化局面に対応するため、指導者育成並びに新入会員増加に力を入れたい。また、地域スポーツ協会との連携強化により、稽古施設の確保と市民権向上を図る。合気道の和で青少年育成に努力しましょう。



広島県合気道連盟 理事長 渡邊 祐司
 全国の団体の皆様、新年のご挨拶を申し上げます。広島県合気道連盟は、植芝本部道場長をお迎えし三月に四十周年行事を開催させていただきました。加盟団体一丸となり準備を進めております。五十年さらにその先へ合気道の普及、関係各位相互の親睦が図れるようより邁進して参ります。



岡山県合気道連盟 会長 石井 勇一
 全国のご道友諸兄弟姉姉に対し、新年のご挨拶を申し上げますとともに、会員相互の日頃の活動協力に感謝申し上げます。本年も、壬生川堯一師範のご指導の下、礼節を第一に、岡山県下における道統を守り、責任ある連盟活動に努めて参ります。



島根県合気道連盟 会長 田村 典行
 島根県における合気道の発展と普及を推進し、加盟団体及びその会員相互の融和と親睦を図ります。



鳥取県合気道連盟 理事長 濱路 政庸
 異常に熱く長い夏が今後も続くとするれば、稽古環境にも一層の配慮が必要になるかもしれません。青少年にも高齢者にも安全かつ健全な稽古を楽しんでほしいと思います。今年度も私たち自身の研鑽を進めつつ県下合気道愛好家の交流と親愛を深め、合気道の輪と和を一層確かなものにしたいたいと思います。



長崎県合気道連盟 理事長 獅子島 英史
 年々多様化していく社会の中で日本伝統文化である武道の精神、合気道の和の精神及び共存共栄の精神を重んじ本年も精進します。併せて県連所属団体相互の親睦をより図りたいと思います。



佐賀県合気道連盟 理事長 杠 好秋
 昨年は連盟設立十五周年ということで「記念演武会」を開催しました。今年も日々の鍛錬を心がけ、会員間の交流を深めるとともに合気道の普及・発展を図るためにイベント等にも積極的に参加していきます。



福岡県合気道連盟 理事長 菅沼 守人
 老若男女、誰にでも楽しく学べる合気道を通して、健康な体と健康な心を養っていただけることを、一人でも多くの方に伝えていけるよう努めていきたいと思っております。



高知県合気道連盟 理事長 松村 俊典
 昨年引き続いて、中学校武道として合気道の授業が実施できました。担当教員及び担当した合気道指導者ともに良い感触を持つことができました。当連盟として合気道の周知方法を模索し、老若男女が健康で楽しく、「和」「武」「愛」の精神を修練し、合気道の普及発展に努めていきたいと考えています。



愛媛県合気道連盟 理事長 小清水 祥孝
 毎年恒例の愛媛県地域社会指導者研修会と演武会を継続して実施します。また、スポーツ協会主催行事にも積極的に参加し、県連盟の組織体制の充実を図って参ります。



香川県合気道連盟 会長 山本 照之
 香川県合気道連盟は平成二十三年に四団体で創設され、現在は八団体に増え、毎年演武大会、初心者体験教室、指導者研修会等を実施しています。
 本年も様々な活動を通して、香川県の合気道の普及と発展を図り、県内団体の交流を進めていきたいと思っております。



沖縄県合気道連盟 理事長 山口 大
 新年明けましておめでとうございます。本年も会員一同、合気道の精神を大切にして稽古に励んでまいります。
 昨年十一月には宮古島で講習会を行い、少しづつですがこの地域での合気道の普及発展にこれからも努めてまいります。



鹿児島県合気道連盟 理事長 山口 和文
 合気道は、老若男女、誰でも出来ますという言葉に追加して、老若男女、誰でも合気道は稽古できます。目指して稽古方法を研究したい。基本に忠実とは、柔かく、呼吸を意識してゆつくりと技をかけ合うことだと思っております。



宮崎県合気道連盟 理事長 園田 誠
 本年度も県下同友達の合気結びが一層強くなりますよう、連盟一丸となつて勤しむ所存です。



大分県合気道連盟 理事長 橋本 信一郎
 本年も、加盟団体間の連携を図り、武道スポーツセンターにおける「武道教室」大分県武道協議会主催の「大分県武道祭」などを通じさらに一層地域に根差した合気道普及発展に努めてまいります。



熊本県合気道連盟 会長 本田 宏一
 高本前会長の合気道への思いを受け継ぎ、会員一同合気道の発展のため頑張っていきたいと思っております。



東京都
連盟

創立四十周年記念演武大会



96団体1100名が参集

東京都合気道連盟創立四十周年記念・令和七年度東京都合気道演武大会(主催・東京都合気道連盟、後援・(公財)東京都スポーツ協会・(公財)東京都スポーツ文化事業団・(公財)合気会・全日本合気道連盟)が令和七(二〇二五)年六月十五日、



井阪有一理事長



藤城清次郎大会会長



植芝守央道主

東京武道館で開催され九十六団体・約一一〇〇名が参加した。開会式では大会委員長・井阪有一・東京都合気道連盟理事長が開会の辞を述べた。

国歌斉唱に続き大会会長・藤城清次郎東京都合気道連盟顧問・前理事長が「東京都合気道連盟の初代理事長(当時、合気道本部道場長代行)は現道主・植芝守央先生です。当初は三十九団体でしたが、四十周年を迎えるにあたり一七六団体と大変成長しました。道主、はじめご後援いただいた皆様のご厚意、ご協力、ご支持によるものと感謝申し上げます。ご出席の皆さんの大きな力添え、歴代の会長・理事長、本部道場の先生方、合気道に関わる多くの方々のご尽力の賜物と深く感謝を申し上げます。さらに五十年、六十年、一〇〇年と、後世に正しい合気道を伝えるために団結して進んでいきたいと思いま



植芝充央本部道場長

す」と主催者挨拶。続いて植芝守央道主が「この四十年間、本当に素晴らしい歩みであったと思っております。合気道の素晴らしさと同時に、合気道本部道場のある首都・東京で、連盟に加盟している各団体が相互の融和をはかり、日々研鑽を重ね、活動を続けていくことが今日の大きな輪につながっています。この素晴らしい合気道を正しく、良い形で後世に伝えていくのが私たちの役目です。ぜひ皆様方にもその気持ちを持って進んでいただきたいと思えます。本日は日頃の稽古の成果を十分に発揮していただき、ありがとうございます。今日一日、そしてこれからもずっと、頑張つてまいります」と挨拶を述べた。

来賓祝辞では、寺内定雄(公財)東京都文化スポーツ事業団・東京武道館館長、林典夫(公財)合気会常務理事、宮本鶴蔵全日本合気道連盟理事長が祝辞を述べた後、その他の来賓が紹介され演武へと移った。

演武は第一部・団体演武、第二部・ユース演武、第三部・代表者演武、第四部・本部道場会員演武、第五部・団体演武、第六部・植芝充央合気道本部道場長による総合演武が行われた。

閉会式では大会副委員長・美濃部智子東京都合気道連盟副理事長が閉会の辞を述べた。

約一一〇〇名・六部にわたる演武は非常にスムーズに進行され、演武者も心地よさそうに日頃の稽古の成果を披露した。

北海道連盟

秋季講習会

北海道合気道連盟秋季講習会が十月十八日、十九日の両日、千歳市開基記念総合武道館にて行われ、北海道各地から三十団体二〇〇名超が参加しました。指

導は森智洋本部道場指導部師範。まず北海道学生合気道連盟主催の講習会が十八日十四時より一時間半行われました。参加者は三十名。初心者指導法をテーマに指導が行われました。続いて十八日十六時と十九日十時より北海道合気道連盟主催の講習会が一時間半ずつ行われ、二〇〇名を超える大勢の参加者が集まりました。



十九日十三時より第三十一回北海道合気道演武大会が開催、二時間にわたって演武が披露されました。道場演武、学生演武、自由演武の後、最後に森師範の演武で締めくくられました。

北海道合気道連盟の講習会は近年大いに盛り上がり二〇〇名を超える参加者が通常となってきました。以前は二二〇名前後の参加者でありましたが、数年前の役員の刷新により連盟内に講習会の意義や仲間意識が生まれ、十分理解されるようになり、現在のように参加者が年々増え続けています。

来年の周年行事を控えて北海道合気道連盟は飛躍の時を迎えています。

連盟役員 年男・年女

令和八年今年の抱負

山地 秀明(合気道兵庫県連盟)四十八歳
合気道始めて四回目の年男を迎えることになりました。令和八年は、自身の稽古に邁進し、後進の指導にもより一層励みたいと思います。

渡邊 新(宮城県合気道連盟)六十歳
道業四十余年、今年も守拙を旨とし、先達が残されたこの道を、楽しみながらも一歩一歩、地道に歩み続けてまいります。

戸田 裕宏(佐賀県合気道連盟)六十歳
一生修業という気持ち大切に、日々精進していく所存です。合気道の和の精神、万物との調和を追求し、道場生と共に成長できるように努めてまいります。

佐藤 健次(千葉県合気道連盟)七十二歳
恙無く六回目の年男を迎え、これからも師範、道友と共に合気道の和の道を広め、若い世代に合気道の魅力を伝える様に、微力ながら尽力いたします。

五十嵐 光一(新潟県合気道連盟)七十二歳
六回目の年男を迎え、我が新潟合気会巻道場及び新潟県合気道連盟は共に次代への承継は完璧です。今後ともご指導よろしくお願いたします。

小林 次郎(石川県合気道連盟)七十二歳
合気道始めた頃は「力」で合気道を実施していましたが、近年は呼吸力で若者と合気道を楽しんでおり、今後も専心したいと思えます。

山口 一弘(和歌山県合気道連盟)七十二歳
同友の皆様、明けましておめでとうございます。

高岡貞師範の門を叩き早四十六年、これからも合気道の道を極め普及できまよう努力していきたいと思えます。

訃報



五味田 聖二氏

和歌山県合気道連盟副会長
合気道田辺道場道場長
令和七年十月二十一日 逝去
享年八十五歳

香川県合気道連盟 会 長 山本 熙之 理事長 西原 浩 〒760-0013 高松市扇町 1-23-38 電 話 087-821-8704	滋賀県合気道連盟 会 長 金子 均 理事長 清水 正男 役員・加盟団体一同	東京都合気道連盟 理事長 井阪 有一 〒329-2722 東京都新宿区若松町 17-18 (公財)合気会内 電 話 03-6457-3315	北海道合気道連盟 会 長 尾崎 响 理 事 長 佐藤 圭史 事務局 長 五十嵐 隆行 役員・加盟団体一同
愛媛県合気道連盟 会 長 松田 正司 理事長 小清水 祥孝 〒791-0212 愛媛県東温市田窪 1979-3	京都府合気道連盟 会 長 佐藤 和夫 理事長 越智 泰造 加盟団体一同	神奈川県合気道連盟 会 長 松田 良昭 理事長 今崎 正敏 〒244-0805 横浜市戸塚区川上町 486-7	青森県合気道連盟 会 長 米谷 恵司 理事長 島田 隆輝 事務局 長 山口 輝
高知県合気道連盟 会 長 岩目 建紀 理事長 松村 俊典 加盟道場会員一同 https://kochiaikidou.com	大阪府合気道連盟 会 長 木村 二郎 理事長 須磨 弘 加盟団体一同	山梨県合気道連盟 理事長 若尾 重廣 役員一同	岩手県合気道連盟 会 長 日高 浩 副 会 長 竹鼻 義徳 理 事 長 菊池 敏昭 事務局 長 鋤柄 貴
福岡県合気道連盟 理事長 菅沼 守人 合気道祥平塾内 〒812-0893 福岡市博多区那珂 5-2-32 電 話・FAX 092-431-9104	合気道兵庫県連盟 会 長 山田 芳朗 理事長 萱原 彰宏 加盟団体一同	長野県合気道連盟 会 長 萩原 清	宮城県合気道連盟 会 長 白川 勝敏 理事長 吉田 洋孝 事務局 長 亀田 誠
佐賀県合気道連盟 会 長 針 すなお 理事長 杠 好秋 役員・加盟団体一同	奈良県合気道連盟 名誉会長 窪田 育弘 会 長 藪内 啓壽 理 事 長 田中 利明 理事一同	新潟県合気道連盟 加盟団体一同 https://www.niigata-aiki-federation.com/	秋田県合気道連盟 会 長 北嶋 貞好 理 事 長 平塚 悟 事務局 長 猿田 司 役員・加盟団体一同
長崎県合気道連盟 加盟団体一同	和歌山県合気道連盟 会 長 九鬼 家隆 役員一同 事務局 〒641-0011 和歌山市三葛364番地 電話・FAX 073-446-0445	富山県合気道連盟 理事長 島 恵司 加盟団体一同	山形県合気道連盟 会 長 土田 稔 理事長 井上 巖 事務局 長 伊藤 宗一
熊本県合気道連盟 会 長 本田 宏一 加盟団体一同	鳥取県合気道連盟 米子合気会 倉吉合気会 鳥取合気会 合気道国府club	石川県合気道連盟 加盟団体代表者 役員一同	福島県合気道連盟 会 長 清野 和浩 理事長 忍山 東
大分県合気道連盟 理事長 橋本 信一郎 〒877-0026 日田市田島本町 5-11 電 話 0973-23-7386	島根県合気道連盟 加盟団体一同	福井県合気道連盟 会 長 松原 道一 理事長 野村 直美	茨城県合気道連盟 会 長 常井 洋治 理事長 飯島 悦男 役員・加盟団体一同
宮崎県合気道連盟 理事長 園田 誠 〒889-1802 宮崎県都城市山之口町花木 1998-1 電 話 0986-57-4180	岡山県合気道連盟 名誉会長 壬生川 堯一 加盟団体一同	岐阜県合気道連盟 会 員 一 同	栃木県合気道連盟 加盟団体一同
鹿児島県合気道連盟 理事長 山口 和文 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町 25-15-509 電 話 099-213-0561	広島県合気道連盟 加盟団体一同	静岡県合気道連盟 理事長 石原 克博 事務局 長 西井 信晴 〒416-0945 静岡県富士市宮島640-1 電 話 0545-61-0479	群馬県合気道連盟 会 長 湯浅 康平 〒370-0002 群馬県高崎市日高町5195-5 電 話 0273-63-0164
沖縄県合気道連盟 理事長 山口 大 〒901-0153 沖縄県那覇市栄原 1-21-3 電 話 098-857-1170	山口県合気道連盟 会 長 中村 克也 副会長 岡田 元昭 〒742-1513 山口県熊毛郡田布施町麻郷 1224-5 電 話 0820-52-3197	愛知県合気道連盟 会 長 鷹羽 保夫 役員・加盟団体一同	埼玉県合気道連盟 会 長 武正 公一 理事長 吾妻 正義 https://sainoai.com
	徳島県合気道連盟 名誉会長 工藤 泰助 〒773-0015 徳島県小松島市中田町 23-3 電 話 0885-32-2280	三重県合気道連盟 会 長 米川 憲久 理事長 上田 清 役員一同	千葉県合気道連盟 会 長 高橋 嗣慶 理事長 寺本 広道 役員・加盟団体一同



公益財団法人合気会認定道衣
百年の伝統
株式会社岩田商会
<https://iwataco.com/>

大好評販売中!

軽量・コンパクト、吸汗速乾道衣
初心者・学生に大人気

よもぎ
すみれ
わかば

〒290-0037 千葉県市原市飯沼172
TEL/FAX: 0436-77-1606
URL: www.xebec9.jp/
E-mail: morishige@xebec9.com

合気道用品専門店
Xebec

初級者・入門者用合気道衣セットから上級者にお薦めの合気道袴・合気道木刀まで幅広く取り揃えております。

株式会社 東山堂
TOZANDO

京都ショールーム
〒602-8205 京都市上京区中立売智恵光院東入451-1
営業時間: 9:00~18:00
TEL: 075-432-1600

聖護院店
〒606-8323 京都市左京区聖護院内福美町24
営業時間: 10:00~19:00
TEL: 075-762-1341

オンラインショップ <https://tozando.net/>

GEN ONLINE DOJO 合気道

動画配信中

合気道コンテンツを随時公開!



公益財団法人 合気会 公認道衣
純日本製 合気道・古武道用品専門店

星道

道衣・袴・帯・木製武器
高品質の名入れ刺繍・文字彫りも承っています

【ご注文・お問い合わせ】
www.SeidoShop.jp
TEL: 048-437-1740 FAX: 048-437-1856

合気道用品専門店
仁武堂

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町15-7 鳩ビル1階
TEL 03-6801-6414 FAX 03-6801-6415
◆ info@jinbudo.co.jp ◆ <http://www.jinbudo.shop/>

【店舗】 ● 東京都トヨタビル南隣・市川線 四ツ谷駅より 徒歩6分
● 日中中央線四ツ谷駅より 徒歩6分



合宿に最適! **源泉かけ流し+スポーツ施設**

多目的ホール完備!

伊豆奥下田、**観音温泉合宿プラン**
飲泉・自家源泉かけ流し、豊かな大自然の恵みとスポーツ施設で、いい汗ながししましょう!

伊豆奥下田 産土亭 正しい温泉

合宿プランお部屋の一例

お問い合せは 伊豆奥下田 飲泉・自家源泉かけ流しの宿 **観音温泉** **0120-01-9994**

〒413-0712 静岡県下田市横川11092-1 (代) 0558-28-1234 | 観音温泉 | 検索 <http://www.kannon-onsen.com>

ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸

株式会社 **堀内**

本社 豊島区高松1-10-5
電話: 03-3973-0710
FAX: 03-3973-0991
電話: 03-3959-2071 (夜間)

E-mail: horiuchi-towel@honey.ocn.ne.jp

公益財団法人合気会 公認道衣 販売開始決定!

シモンが案内

東海堂 SHOP 水道橋店
〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-11 岡野ビル
TEL: 03-5840-8030 FAX: 03-5840-8033
営業時間: 10:00 ~ 19:00 定休日: 年末年始・夏季

東海堂 SHOP 博多店
〒812-0022 福岡県福岡市博多区神屋町6-18 神屋ビル101号
TEL: 092-263-6891 FAX: 092-263-6892

東海堂 SHOP 名古屋店
〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵1-16-26 貴久ビル603号室
TEL: 052-937-2560 FAX: 052-937-2561

東海堂 SHOP 難波店
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中3-8-22 新川清水ビル2F
TEL: 06-6633-3277 FAX: 06-6633-3278

横浜営業所
〒231-0028 神奈川県横浜市市中区翁町2-8-6 第二東里ビル214号室
TEL: 045-305-6923 FAX: 045-345-5589

※ 大会等の催事出店の為、臨時休業となる場合があります。

東海堂 <https://www.tokaido.tokyo>
絶賛更新中!